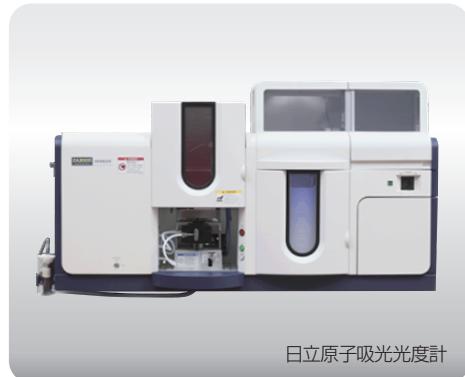


日立原子吸光光度計  
バリデーションサポートのご案内

分析装置に、信頼性がある精度管理を  
求められるお客様へ。

装置の正確性の確認を行っていますか？

分析装置の精度維持・管理には、日常点検・定期点検に加え、ISO9001 規格に適合した試験や GLP / GMP などによるバリデーションを行うことが重要です。弊社では、認定エンジニアによる高品質なサポートを実施いたします。またお客様のご要望により、試験成績書・標準液の試験報告書などを発行いたします。



日立原子吸光光度計

お客様ニーズにあわせた  
ソリューションをご用意  
しております。



お気軽にご相談を！

トレーサブルな標準液を使用

標準液は、機器分析において、機器の校正、精度の確保、トレーサビリティの確立に必要不可欠なものになっています。

原子吸光光度計は、銅の標準液で校正することにより、測定値の信頼性が向上します。トレーサビリティが確保された標準液 (Cu<sup>1</sup>mg/L・Cu<sup>2</sup>0<sup>2</sup>μg/L 各 0.1mol/L 硝酸溶液) を提供いたします。



例) 試験報告書



例) トレーサビリティ体系図



例) 試験成績書



例) 標準試験手順書

バリデーションメニュー

内容の詳細につきましては、弊社エンジニアにお問い合わせください。

校正・バリデーションメニュー	作業内容
バリデーションのみ	バリデーションのみの実施になります。
メンテナンス・バリデーション	メンテナンス実施後にバリデーション実施。

※製造中止装置などお受けできない場合がございます。別途お問い合わせください。

詳細は弊社サービスエンジニアまでお問い合わせください。

お問い合わせ

◎ 株式会社 日立ハイテクフィールディング

分析装置部

〒105-6410

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネススター  
<https://www.hitachi-hightech.com/hfd/>

お客様サポートセンター

**0120-203-813**



日立ハイテク会員制サイト(エスアイナビ)  
<https://biz.hitachi-hightech.com/sinavi/>